

社会経済グループ
下水道技術からみた途上国に
おける大都市の上下水道発展史
-タイにおける予備調査報告-

山口大学工学部社会建設工学科

今 井 剛

担当テーマ（1）

下水道技術からみた途上国における 大都市の上下水道発展史

- ・ 発展史をみる上で重要となるような指標、例えば、通常日本で用いる下水道普及率（日本：H15末66.7%）や汚水処理人口普及率（日本：H15末77.7%）ではなく、**都市化面積と下水道ネットワーク面積の比（下水道カバー率）**を指標することを考えている。人口は極めて把握しにくい（実態として）状況が多いので、それをベースにした指標の有効性には疑問があるため。
- ・ この場合の下水道とは広義の意味で日本で言う水洗化率（浄化槽、農業集落廃水処理施設など下水道に準ずるもの）で考えたい。したがって、タイにおける浄化槽（し尿のみを下水道に放流する前に処理するもの）などの情報も集めないと評価が難しい。これに関しては**現地共同研究者の協力が不可欠**である。

担当テーマ（２）

下水道技術からみた途上国における 大都市の上下水道発展史

- ・ 逆に、**水環境保全率**（水環境への下水道への寄与を示す指標：下水道普及率よりさらに低くなる）を用いて、近年における発展を重視することも考える。
- ・ 法令、省令（日本では都道府県）の年表的なもの入手し、それと関連づける必要がある。しかしながら、法令はともかく省令は英訳されているものはほとんどなく、その経緯も含めて**現地共同研究者の協力が不可欠**である。
- ・ 上水関係の資料が手に入れば、それを積極的に有効に活用し、指標に組み込んでいきたい。

タイにおける予備調査報告（１）

- ・ 現地における調査・情報／資料収集が不可欠であるため、今回は**カウンターパートとなり得る人材の確認**を主なものとした。→拠点大学方式学術研究交流で共同研究を実施している相手国の先生を中心に行なった。
- ・ 行った作業- **「データの定義.xls」の英訳**：これはタイのカウンターパート候補者に各データの入手可能性をお聞きする際に必要であったため。よく考えるとこの手の作業は全体でやった方がよかったかも知れない。専門用語でおかしな場所が多々あると思うので、他のグループの先生方にもチェックいただければと希望。

タイにおける予備調査報告（2）

コンケン大学：Kriengsak Srisuk先生（Faculty of Technologyの前DeanでGroundwater Research Center（パンフレット参照）の所長。他の先生によると、タイの地下水に関する行政に大変影響力を持っている先生で、この先生に頼めば大概のデータが手にはいるとのこと。地下水の流動モデルやGISを用いた解析などを行っておられる。またIGES、JIRCASの仕事もしておられる）：地球研のプロジェクトにぜひ積極的に参加したいとのこと。ただし、早急に本プロジェクトの概要（テーマ、目的）、地球研のパンフ（組織概要）、研究組織の構成を知らせて欲しいとのこと。それを元にデータ袖手のプロジェクトチームを編成（！）すること。多少大がかりな気がしたが、このような調査対象国の研究者の本プロジェクトへの参加は可能であるかどうか、私には判断がつかなかった。Pocket THAILAND IN FIGURES 8th Edition 2005という本を紹介いただいた（コピー参照）。

タイにおける予備調査報告（3）

カセサート大学：Jukkrit Mahujchariyawong先生（Fac. of Science, Dept. of Environmental Science 講師）：
筑波大学の内海先生（？）のところで博士号取得、専門はUrban & Environmental Systemで、かなり本プロジェクトに近い分野の研究をなさっている。また、日本に18年ほどいらっしやったそうで、漢字まで読める程日本語に通じていらっしやる。地球研の本プロジェクトに積極的に参加したいとのこと。ただし、タイ側は学生のバイトを雇うのはそれほど簡単ではなく（講義数がかかなり多いため）半年なり1年なりの契約でそれ専用の研究員（事務員）を雇う必要があるかも知れないとのこと。できれば、タイ側の学生の修論のテーマになるえる共同研究を行いたいとのこと。これに関しては（4）に関わる。また、タイのどこか（の研究室）に事務局をおき、統合的に管理をしないとこれだけのデータは集まらないだろうとのこと。

タイにおける予備調査報告（４）

質問：

タイの（海外の）共同研究者（海外共同研究者というもののそれ自体が可能か？）に東京、ソウルのデータの供出を行って相手側での研究にもなるような措置が可能か？



自己紹介

- ・ 氏名：今井 剛（いまい つよし）
- ・ 所属：山口大学工学部社会建設工学科
- ・ 専門：衛生工学、環境工学
- ・ 現在の研究テーマ：廃水処理（嫌気性処理、好気性処理）、有機性廃棄物処理・資源化、閉鎖性水域の底質改善
- ・ 途上国との研究交流経験：タイ、中国、マレーシア（以上、拠点大学方式学術交流）、韓国
- ・ 現在の留学生：中国、タイ